

紀の川病院 身体拘束の最小化・褥瘡管理への取り組み

当院では、患者さんの尊厳と権利を尊重し、身体拘束最小化チームを設置し、身体拘束をできる限り行わない医療・ケアを目指しています。身体拘束が必要となる場合には、その必要性を慎重に検討し、適切な手続きの下で実施するとともに、早期解除に向けて継続的に検討しています。

また、入院中の患者さんの褥瘡を予防するために、褥瘡対策チームを設置し、患者さんの状態に応じた適切な観察、評価を行い、体位変換や皮膚の観察、栄養状態への配慮など、褥瘡への予防管理に取り組んでいます。

病 院 長